

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ここのわ橋本
住 所	相模原市緑区橋本6-31-16
電話番号	042-703-7608

事業所番号	1412606756
管理者名	三浦 理英
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		55 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	165 点 / 200点
----	-----------------

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

## (Ⅰ) 労働時間

前年度（5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	5386:41	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,187	人	利用者の1日の平均労働時間数	4:33	時間
-----------------------------	---------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

## (Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	122,408	円	利用者に支払った賃金総額	0	円	収支	122,408	円
-----------------	---------	---	--------------	---	---	----	---------	---

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,785,316	円	利用者に支払った賃金総額	4,516,103	円	収支	2,269,213	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,353,376	円	利用者に支払った賃金総額	6,271,180	円	収支	82,196	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	--------	---

## (Ⅲ) 多様な働き方

前年度（5年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

## ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

## ②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

## ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
--------------------------------	--------------------------

## ④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

## ⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

## ⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

## ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

## ⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

## (Ⅳ) 支援力向上

前年度（年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

## ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 障害者虐待対応研修（事例集活用）	
研修講師 生形孝重	
実施日・受講者数 3月13日 5人	

## ②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名 愛川町MKS情報交換会	
実施日 令和5年4月から令和6年3月まで	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ 行政・各事業所間の連携	

## ③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	
実施日/参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 レインツリー上清	
実施日/参加者数 3月26日 1人	

## ④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 相模原市内企業講演会・交流会	
主催者名 相模原商工会議所 工業部会	
日時 令和5年7月27日 18:30~19:30	
内容 講演「世界へ挑み続けるメーカーへの軌跡」	
(株)向洋技研代表 甲斐美利氏	

## ⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
⑤当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 年 月 日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法	

## ⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input checked="" type="checkbox"/>
※配置期間 2月17日～3月31日	
就業時間 8:30～17:30	
職務内容 利用者の生活支援	

## ⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日	
第三者評価機関	

## ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

## (Ⅵ) 経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ここのわ橋本	事業所番号	1412606756
住 所	相模原市緑区橋本 6-31-16	管理者名	三浦 理英
電話番号	042-703-7608	対象年度	令和5年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>年間を通して実施（提供）されている作業種として、①ペットボトルキャップの分別作業、②CD研磨作業、③発泡溶融作業、④CD及びDVD箱入れ替え作業、⑤CD解体作業等、日々3~6名の中のユニットが支援職員と一緒に、愛川町の都市環境サービス株式会社で就労をしています。就労内容は週5日、9:30~15:30で提供しています。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>①ペットボトルキャップの分別作業：資源ごみに含まれないものを瞬時に見分ける作業。資源になるかならないかを覚えるのが大変です。</p> <p>②CD研磨作業：機械にCDを通し研磨する作業。水を扱うため寒い時期には注意は必要です。</p> <p>※別紙、PDF写真添付</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>一般企業への就労が難しい方々に対し、雇用契約を結んで生産活動を行い働く場所の提供と、一般企業へ就職するために必要な知識と能力を身につけていただけるように、日々の作業を通して支援を行っています。いわば実践の場としての活動を様々な内容の作業を通してご本人様方に提供しています。</p>	
<p>&lt;成果・課題点&gt;</p> <p>成果としては、労働者として「働く意識」を持つことにより、生活の安定のための収入支出の金銭管理・体調（精神含む）の安定のための健康管理・就労の安定の為の時間の管理等を自己管理・責任や自己発信を支援員と連携しながら行っています。</p> <p>課題点としては、まだまだご自身ではストレングスや障害特性に対する受容の意識を勉強中の方が多いため、どのように自覚し、そこから今後に繋げていくかがあります。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価


<p>連携先からは、「少しずつではあるが挨拶が出来るようになった。作業時の動きが身についてきているようだ。」等の社会人としての成長のお言葉を頂けております。支援職員もごまめに声掛けをして、個別支援計画等でご本人様が目標とする「将来」へ繋げるために一丸となってやっております。</p> <p>今後、他の福祉サービス機関との連携で就職に向けての支援の提供や、経験の蓄積になる新しい作業内容の検討や、より柔軟に対応できる支援職員等を得ながら、事業所として成長して行きたいと思っております。</p>			
連携先企業名	都市環境サービス株式会社	担当者名	前田 隆之

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ここのわ橋本
住 所	相模原市緑区橋本6-31-16
電話番号	0 4 2 - 7 0 3 - 7 6 0 8

事業所番号	1412606756
管理者名	三浦 理英
対象年度	令和5年度

### 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 障がい者ピアサポート研修</li> <li>② 令和6年2月17日(土)10:00～18:00、 18日(日)9:30から18:20、24日(土)9:00～12:00</li> <li>③ ・グループ研修－自己研修－グループ研修－全体報告 ・ZOOM研修－自己研修－グループ研修－全体報告</li> <li>④ 利用者1名及び生活支援員1名参加</li> </ul> <p>&lt;目的&gt;</p> <p>障がい者が障がい者のサポートをする研修である。参加者の障がい程度は様々あるが、ほんのわずかな支援活動ができることは自分の障がいと向き合うことにもつながる。そこから更に自分自身が発展し障害の一つの壁を克服することにもつながると考えた。</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人前で話すことも難しい参加利用者が、グループ内で発言したり全体発表をすることができたりしたことは、大変有意義なものになっていた。また参加方法も事前に父親と練習してからの参加者もいた。行動範囲の拡張に繋がっていく。</li> <li>・真の目的である『ピアサポーター育成』には至っていない。研修受講後の利用者をどのように生かし行くかは大きな課題となっている。</li> </ul>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>第17回『障がい者ピアサポート研修』 2日目の研修終了後ここのわ参加メンバー記念写真 &lt;令和6年2月18日(日)&gt;</p>  <p>研修会場にて</p> <p>&lt;会場&gt; 神奈川県かながわ労働プラザ エルプラザ4階 第3会議室 神奈川県横浜市中区寿町1丁目4</p>
--	---

### 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>【講師紹介】 桑原博美様 &lt;NPO法人Peer Do副理事長&gt; 川田祐一様 &lt;障害者ドットコム代表/大阪医専講師&gt;</p> <p>・2月実施は年度末でもあり、参加しにくさがあったようだ。そこで令和6年度は参加人数もしぼり、11月くらいに開催しようと考えている。</p>	
連携先企業（担当者）	主催：神奈川県就労継続支援A型事業所連絡会、 共催：NPO法人就労継続支援A型事業所全国協議会、 研修実施施設：NPO法人Peer Do、 後援：神奈川県

### 利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサポートの精神を仕事にも生活にも生かしていきたいと感じた。互いに支え合いながら安心して働ける職場にしていくことが必要であると感じた。</li> <li>・グループワークを通して、普段できない管理者と利用者の意見交換ができる機会があり、とても充実した二日間だったと思います。</li> </ul>
---